

POSA 事業報告

Project
Operation
Sight for
All

No. 24

● 2020 年度



POSA 目次

理事長より	
『収束が見え始めた新型コロナウイルス感染症』	
POSA 理事長 医療法人 輝秀会 くらとみ眼科医院 理事長 倉富 彰秀	・・・P1
副理事長より	
『コロナ禍での POSA アイキャンプ』	
POSA 副理事長 医療法人 菊池眼科 理事長 井上 望	・・・P2
国際エンゼル協会より	
『Let there be Light』	
特定非営利活動法人 国際エンゼル協会 バングラデシュ責任者 アジズル・バリ	・・・P3
ライオンズクラブより	
『Message』	
バングラデシュ ライオンズクラブ 地区ガバナー S.M. Hafiz Al Ashad PMJF	・・・P4
2020 年度事業報告及び 2021 年度事業計画	
ふるさと納税による POSA への寄付と年会費・入会金納入のお願い	・・・P5
ふるさと納税での POSA への寄付の方法	・・・P6
ふるさと納税の返礼品	・・・P7
2020 年度事業報告	・・・P8
2021 年度事業計画	・・・P8
ご支援頂いた方の一覧表	・・・P8
POSA 理事・監事・名誉会員・一般会員名簿・POSA 規約(一部抜粋)・入会のお願い	・・・P9

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

『収束が見え始めた新型コロナウイルス感染症』

POSA 理事長 医療法人 輝秀会 くらとみ眼科医院 理事長
倉富彰秀

2020 年 2 月以降に日本国内においても感染が広まった新型コロナウイルス感染症は増減を繰り返しながら現在（2021 年 6 月 30 日）第 4 波が落ち着き始め、今後 7 月下旬（オリンピック期間）での第 5 波が心配されているところです。すでに国内の医療関係者にはほぼ 100%ワクチン接種が終了しており、65 歳以上の高齢者ではすでに 50%前後の接種率となっています。私の所属する神崎市においても自治体の職員の方々、自治体に雇用されているスタッフの方々、保健師の方々、看護師の方々、医師会の開業医の先生方の全面的な協力により、平日土曜日曜も休みなく毎日 300 人以上の高齢者にワクチン接種が施行されています。国内では若年者への接種についても早ければ年内には希望者には接種完了する見込みです。このことにより、新型コロナウイルス感染症による死亡率の高い 65 歳以上の感染者及び発症者が減少することが予想されます。その結果、死亡者数も大幅に減少するものと期待されます。現時点での最新の報告ではインド型（デルタ株）に対する予防効果もファイザー社のワクチン（m-RNA ワクチン）では十分に認められています。現時点で最も猛威を振るっているブラジル、その周辺の国々において今後新たな変異型のコロナウイルスが出現すると予想されます。しかし、これらの地域で発生するかも知れない新たな変異型ウイルスに対しても現在接種されているメッセンジャーRNAワクチンはそれなりに有効であることが予想されます。若年者においては、接種希望にばらつきがあるようですが、全体として 7 割近くの日本国民がワクチン接種を完了することが期待されます。

ところで、バングラデシュ現地からの情報によれば、現在までに 400 名近くの医師が新型コロナウイルスにより死亡しているとのこと。統計上正確な数字が表れないのが開発途上国の常である為不正確ですが、一般市民においての死亡者数は医師の死亡者数の数百倍になるのではないかと予想されます。このような現状の為、昨年及び今年度のバングラデシュでのアイキャンプは中止としました。

しかし、2022 年になれば日本国内での感染は収束していくと想定され、さらにバングラデシュにおいてもそれなりに新型コロナウイルス感染は落ち着くものと期待しています。来年 11 月に向けてのアイキャンプ準備を進めて行きたいと思います。

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

『コロナ禍での POSA アイキャンプ』
POSA 副理事長 医療法人 菊池眼科 理事長
井上 望

POSA 会員の皆様、またご寄付を頂いてる菊池眼科医院の患者様、POSA の活動にご理解ご協力有難うございます。現時点（2021 年 7 月）での POSA アイキャンプ（白内障手術による失明予防活動）の現状についてご報告致します。

2019 年秋は日本人参加の例年通りのアイキャンプを行いました。2020 年はバングラデシュへの渡航制限のため活動中止となりました。新型コロナウイルス感染拡大は POSA の活動にも大きな影を落としています。

2017 年と 2018 年は現地治安悪化のため、POSA が費用のみ拠出した現地ライオンズクラブ病院によるアイキャンプを行うことが出来ました。バングラデシュに渡航困難となった昨年（2020 年）も同じ方法で現地にアイキャンプをお願いしています。すでに費用は国際エンゼル協会を通じて渡していますが、手術前の患者さんの選定（診察）段階で現地のバングラデシュで新型コロナウイルス感染が拡大、都市ロックダウンにより事業はストップしている様です。皆様から頂いたご寄付や会費は活用途中ですが感染状況が落ち着いて手術が行われる予定で有効に活用させていただきます。そして渡航制限が解除され、安全な日が戻った際にはアイキャンプを再開したいと考えています。今後も変わらぬご支援をお願い致します。



手術後患者さんの様子 ライオンズクラブ病院の病室にて

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

『Let there be Light』
特定非営利活動法人 国際エンゼル協会 バングラデシュ責任者
アジズル・バリ

こんにちは。 去年から続いているコロナの影響でバングラデシュの人々も困っています。
特に大勢の人が仕事を無くしました。海外に出稼ぎに行った方も国へ戻ってきました。

コロナに雇っていない証明書がないと病院にもはいることができません。証明書のためにお
金や時間もかかります。国民が多い国バングラデシュはさまざまなことで困っています。

POSA のおかげで毎年おおぜいの村人が見えることができる様になり本当にありがとうございます。
これからよろしくお願いします。

Md. Azizul Bari
Executive Director
International Angel Association
Konabari, Gazipur Bangladesh

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

『Message』

バンングラデシュ ライオンズクラブ 地区ガバナー

S. M. Hafiz Al Ashad PMJF

Dear members of Kanzaki Lions Club, Japan. Hope all of you are fine in this worldwide crises period of Corona Virus.

Thanks for your kind donation of Lens & Eye Glass several times to Lions Foundation Hospital at Dhaka, Bangladesh.

Also we remember your continuous support to arrange Eye camp in Bangladesh for a long time. As I know 1,471 patients got cataract operation & 19,945 people of rural area in Bangladesh got treatment by your kind cooperation through Lions club of Dhaka Central & International Angel Association.

Hope your support will be continue in Bangladesh. My best regards to all Lions member in Japan. Be safe.

翻 訳

神埼ライオンズクラブ会員の皆様。コロナウイルスのこの世界的な危機の時期に皆さんが元気であることを願っています。バンングラデシュのダッカにあるライオンズ財団病院にレンズ & アイグラスを何度か寄付して頂きありがとうございます。また、バンングラデシュでのアイキャンプの手配にご協力いただき、誠にありがとうございました。私が知っているように、1471 人の患者が白内障手術を受け、バンングラデシュの農村地域の 19945 人がダッカ中央国際エンゼル協会のライオンズクラブを通じてあなたの親切な協力によって治療を受けました。バンングラデシュでのご支援をよろしくお願い致します。日本のすべてのライオンズ会員に敬意を表します。安全を確保してください。

S. M. Hafiz Al Ashad PMJF

District Governor Lions

Clubs International

District 315 B2, Bangladesh.

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

『ふるさと納税による POSA への寄付と年会費・入会金納入のお願い』

平素より POSA 活動のご理解ご協力有難うございます。

ご存知の様に POSA は皆様方の寄付金や年会費により活動しています。

POSA は佐賀県ふるさと納税対象団体に指定されています。つきましては同制度を利用して POSA へのご寄付をご考慮して頂ければ幸いです。

※佐賀県在住の方でも寄付は可能です。(返礼品はないですが、寄付金控除はあります。)

佐賀県以外に在住の方の場合は寄付金控除と返礼品いずれも可となります。

☆1. ふるさと納税は※寄付金控除の対象となります。

※寄付金控除とは納税者が国や地方公共団体等に寄付をすると受けられる所得控除と税額控除のことです。

※総所得の 40% までの寄付金が所得控除となります。

☆2. さらに住民税の 2 割までの寄付額については、有利な条件で控除を受けることが出来ます。

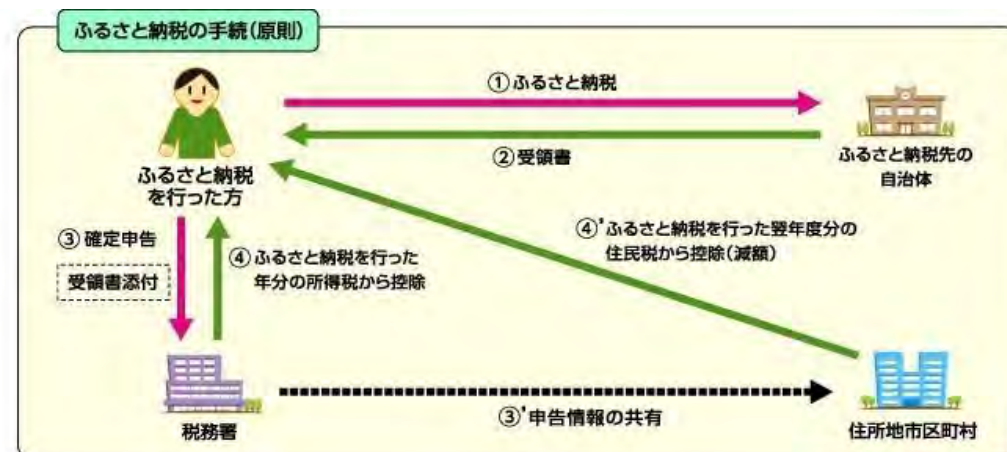
※ふるさと納税寄付金の 2,000 円を超える金額すべてが翌年の住民税から減免されます。

※確定申告もしくは「ワンストップ特例制度」の申請が必要となります。

※ワンストップ特例制度は次の 2 つの条件を満たせば、利用できます。

- ①もともと確定申告をする必要のない給与所得者等であること
- ②1 年間の寄付先が 5 自治体以内であること

POSA にふるさと納税として頂いた寄付金はアイキャンにて現地の白内障手術の為の経費に充てられます。収支は POSA のホームページでも公開し経理の透明性を保っております。



『ふるさと納税での POSA へのご寄付の方法』

○簡便な方法

「ふるさとチョイストップページ」から「自治体をさがす」をクリック、そこで「佐賀県をクリック」するとそのページ少し下にある「NPO 支援ページはこちらから」をクリック、出てきたページの右側にある「使い道」をクリック、そのページのほぼ一番下（下から 2 番目）に POSA があります。その中で返礼品を選択してください。金額も自由に選べます。

○クレジット決済・郵便振替ご希望の方

1. G o o g l e などのインターネットで「ふるさとチョイス」を検索
2. 「ふるさとチョイス」のホームページをクリック⇒「自治体をさがす」をクリック
3. 九州地方「佐賀県」をクリック
4. 佐賀県の自治体一覧の「佐賀県 NPO 支援ページはこちら」をクリック
5. カテゴリーの「肉」→「ハム・ソーセージ・ハンバーグ」をクリック
6. 寄付金額の「上限なし」のところに 10000 を入力して「絞り込み」をクリック
7. 「ハンバーグセット 10,000 円」「生ウインナーハンバーグセット 10,000 円」「金星セット 10,000 円」「豚ロース豚バラ スライスセット 10,000 円」の中からご希望される返礼品をクリック
8. 「寄付へ進む」をクリック
9. 「この自治体の申し込みへ進む」をクリック
10. 会員登録がお済みの方は「ログイン」をクリック、お済みでない方は「会員登録して寄付する」か「会員登録しないで寄付する」をクリック
11. ○ 1) 特定非営利活動法人 P O S A の「○」をクリックして「次へ進む」をクリック
12. 必要情報の入力をして「次へ進む」をクリック
13. 申し込みオプションの設定に必要事項を記入。
※ふるさと納税は確定申告をする必要があります。
但し、条件を満たせばワンストップ特例制度という確定申告が不要の制度を利用できます。
※ワンストップ特例制度をご利用の方は、「希望する」に必ずチェックを入れてください。申告特例申請書が送られて来ますのでご記入の上、必ずご返送下さい。
14. 「確認へ進む」をクリックし、入力内容を確認する
15. 申し込み確認事項を読んでいただき問題がなければ、「上記に同意する」にチェック
16. 「申し込みを確定する」をクリック →完了
POSA 会員にご入会頂いた皆様は、今後は入会金（10,000 円）や年会費（10,000 円）の納入もふるさと納税制度を利用されますと個人の自己負担は少なくなります。
入会金や年会費納入の場合は・・・その他 佐賀県へのメッセージの欄に {寄付金、入会金、寄付金} のうち該当するものをご入力下さい。（複数可） 例：寄付金 30,000 円、年会費 10,000 円

○クレジット決済・郵便振替以外をご希望の方

1. G o o g l e などのインターネットで「ふるさと佐賀県応援サイト」を検索
2. 「ふるさと佐賀県応援サイト/佐賀」のホームページをクリック
3. ふるさと納税を通じた NPO 等の支援についての「ふるさと納税（NPO 等の支援）のお手続き」をクリック
4. 「寄附する（ふるさと納税（NPO 支援）お申込みフォーム）」をクリック
5. 金融機関・コンビニエンスストア・郵便局窓口等で振り込みを希望される方の「金融機関・コンビニ・郵便局窓口お申込みフォーム」をクリック
6. 「ふるさと納税（NPO 支援）お返しの品お申込みフォーム」をクリック
7. 必要事項を記入⇒「入力内容確認」をクリック⇒「送信する」をクリック⇒完了

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

「返礼品」

自然豊かな多良岳の環境で、健康に育て上げたこだわりのブランド豚「金星佐賀豚」です。金星佐賀豚の特徴は、ドリップが出にくく、脂身がギュッと詰まった肉質は、高品質できめ細かく、口に入れると豚肉が持つ旨味が口の中に広がります。

くらとみ眼科医院ホームページ：<http://kuratomiganka.com/>

POSA ホームページ：<http://www.posaoffice.net/>をご参照ください。

金星佐賀豚 100%のハンバーグセット
(寄付金 1 万円につき 1 セット)



金星佐賀豚 100%のハンバーグと生ウインナーのセット
(寄付金 1 万円につき 1 セット)



ご家庭で一番使い勝手の良い、切り落とし（300 g）を
お付けした金星佐賀豚 100%のハンバーグと生ウイン
ナーの金星セット
(寄付金 1 万円につき 1 セット)



金星佐賀豚ロース（生姜焼き用）250 g と
金星佐賀豚バラ（薄切り用）250 g の
スライスセット
(寄付金 1 万円につき 1 セット)



ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

2020 年 2021 年度事業報告

2020年2月より新型コロナの流行の為、全世界的に移動制限は続いております。その為、
2020年11月に予定致しておりましたバングラデシュ眼科医療援助活動を中止致しました。
2021年11月もバングラデシュ眼科医療援助活動は中止予定です。

国内啓発活動：バングラデシュアイキャンプへの寄贈品、募金

バングラデシュの現状についての啓発活動

2022 年度事業計画

2022 年は日本国内での感染は収束していくと想定され、さらにバングラデシュにおいても
それなりに新型コロナウイルス感染は落ち着くものと期待しています。

来年 11 月に向けてのアイキャンプ準備を進めています。

国内啓発活動：バングラデシュアイキャンプへの寄贈品、募金

バングラデシュの現状についての啓発活動

暖かいご支援ありがとうございました。

2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日

【寄付者】

- ・菊池眼科募金箱に寄付していただいた患者様
- ・松本 いく子 様
- ・松川 文江 様
- ・くらとみ眼科募金箱に寄付していただいた患者様

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST

POSA 理事・監事

理 事 長 倉富 彰秀（医療法人 輝秀会 くらとみ眼科医院 理事長）
副理事長 井上 望（医療法人 菊池眼科 理事長）
理 事 八谷 克幸（佐賀県会議員）
理 事 橘 光幸（橘商事 代表）
監 事 末永 博義（末永司法書士事務所 代表）
監 事 峰 悦男（峰公認会計士事務所 代表）

(順不同)

POSA 名誉会員

名誉会員 山口 祥義（佐賀県知事）
中尾 清一郎（佐賀新聞社 社長）

(順不同)

POSA 一般会員

芥川 泰生	東 キヨ子	伊崎 祐介	井上 麻記	今村 玲南
宇野 光次	江崎 円香	枝光 理	各務 晃子	倉富 亜由美
小森 啓範	砂原 伸彦	世戸 憲男	高橋 雄二	高橋 良太
瀧本 峰洋	田中 清隆	照屋 武	照屋 邦子	西本 千紘
沼田 公子	秀島 正博	福島 武	堀 秀行	松本 博
森岡 千鶴子	安谷 久美子	山口 克宏	吉田 幸代	與那嶺 豊
佐野 一矢	長岡 広祐	高橋 慎也	(株)神埼薬局	参天製薬(株)
(株)日本点眼	(株)毛利工務店			

(順不同)

POSA（ポサ）規約（一部抜粋）

（目的）

第3条 本会は、眼科衛生学に関する知識の普及及び白内障・緑内障に対する研究・ボランティア活動を行い、視覚障害者の減少に寄与することを目的とする。

（入会金及び会費）第7条 正会員は、入会金壹万円、及び年会費壹万円を納入しなければならない。

POSA 一般会員入会を随時受け付けております。ご連絡下さい。
(POSA 事務局 TEL:0952-52-8841 田中)

ALL THAT IS NOT SHARED IS LOST



2 line の手術室

Project Operation Sight for All

P O S A 事 務 局

〒842-0002 佐賀県神埼市神埼町田道ヶ里 2435-1 医療法人

輝秀会 くらとみ眼科医院

TEL : 0952-52-8841 FAX : 0952-52-8685 ホームページアドレス

<http://www.posaoffice.net/> E-mail アドレス

posa@train.ocn.ne.jp

2021 年 8 月発行